



会長あいさつ

一般社団法人浜松市薬剤師会
会長 品川 彰彦

このたび「第14回くすりと健康フェスタ～薬物乱用撲滅キャンペーン～」の開催にあたり、ご尽力ご協力いただきました会員の皆様、また、ご後援ご協力をいただきました皆様のおかげをもちまして無事に終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

くすりと健康フェスタは、本会において市民へのくすりの正しい使い方、かかりつけ薬剤師・薬局、薬物乱用防止の啓発活動を行う最も大きなイベントとなります。

令和2年、3年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、断腸の思いで中止いたしました。我々薬剤師が市民の健康を守るためには致し方ない事でした。どのようにしたら感染を防止し、来場者、スタッフが安全に開催できるのかを本会、浜松市、関係各所と協議し、様々な感染防止対策を構築して今回は、体験やゲームなど密になる企画を中止し例年より規模を縮小した開催となりました。

そのような中、例年は別開催としていた「薬立つ講座」を同時開催としました。「健康講座：年代別による栄養の摂り方」、学校薬剤師の紹介、中高生のポスター展示による薬物乱用防止の啓発、災害時のおくすり手帳の活用、薬局の機器設備等の展示、おくすり等相談、脳年齢測定、スポーツファーマシストの紹介、禁煙の啓発、健診受診の啓発、子供虐待防止の啓発を行い市民に薬剤師の活動を紹介することができました。正しい薬であってもその服用方法、使用方法を誤れば人体に危険を及ぼします。近年、市販薬による「オーバードーズ(薬の過剰摂取)」に関することが社会問題になってきています。

危険ドラッグの摘発は、実売店舗を薬剤師会、警察、行政等が一体となり撲滅することができ減少しています。しかし、若年層を中心に大麻での検挙者数が増加傾向にあります。タバコのように吸引するタイプから電子タバコのようにリキッドタイプの大麻を吸引する傾向が多くなり安易に大麻へ手を出しやすくなっている状況にあります。

今後も覚せい剤や大麻をはじめとする違法薬物の危険性を伝え、それらの撲滅に向けて我々薬剤師は丸となって取り組んでまいります。

我々薬剤師の日々の業務においても市民の皆様が安心・安全に薬物治療が行え、笑顔で健康に過ごせるように指導および啓発活動をしていきます。



会場入口での
検温・消毒

浜松市 保健総務課(薬物乱用撲滅) 薬物乱用防止ポスターコンテスト応募作品展示



災害対策コーナー



おくすり・健康・喫煙・介護相談・脳年齢測定コーナー



浜松市 健康増進課・国保年金課・子育て支援課



- 受動喫煙防止
- 健診受診勧奨
- 児童虐待防止

浜松環境衛生研究所・学校薬剤師コーナー



薬局コーナー

- 薬局の設備紹介



薬剤師コーナー

- 薬剤師のお仕事
- スポーツファーマシスト



スタッフ



開会式



静岡県薬剤師会 コーナー



薬立つ講座

身近な薬草
～漢方よもやま話～



徳田薬剤師

健康講座

年代別による
栄養の摂り方



栗原管理栄養士

